

# お手入れ方法

- 明るく安全に使用するため、定期的に清掃してください。
- 清掃は、ランプを器具から外さずに行ってください。
- 清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えたことを確認してから行ってください。感電や破損の原因になります。
- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞ってから使用してください。洗剤を使用したあとは、水拭きしてください。水拭き後は水気を拭き取るため、から拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。
- 口金などの金属部には水・洗剤・薬品などを使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。

# 故障かな？と思ったときは

使用中に異常が生じた場合は、本書をよくお読みのうえ下記の点を確認してください。

| 状 態                         | 考えられる原因                                                         | 処 置                                                         |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 照明が暗すぎる                     | ● 什器のレイアウト変更などで、センサー検知範囲内の反射率が高くなっている                           | ● 明るさ基準が適正ではない可能性があります。再度前ページに記載してある「省エネ調光モード」の設定を実施してください。 |
|                             | ● 外光や他の光源からの光がセンサー検知範囲内に入射している                                  | ● センサーの検知範囲内の明るさを一定に保つための動作ですので故障ではありません。                   |
| 照明が明るすぎる                    | ● 什器のレイアウト変更などで、センサー検知範囲内の反射率が低くなっている                           | ● 明るさ基準が適正ではない可能性があります。再度前ページに記載している「省エネ調光モード」の設定を実施してください。 |
| ランプごとに明るさの差がある              | ● 設置場所により外光の入射状態に違いがある                                          | ● センサーの検知範囲内の明るさを一定に保つための動作ですので故障ではありません。                   |
| 日中外光が入っているのにランプが調光しない       | ● 常時点灯モードになっている                                                 | ● 省エネ調光モードに設定してください。                                        |
| 2灯用照明器具で使用の際、2本のランプの明るさが異なる | ● 調光中に、一部の明るさの帯域で2本のランプの明るさの差が大きくなる場合がありますが、調光している現象で異常ではありません。 |                                                             |

# 保証とアフターサービス

- 必ずお読みください。
- 保証期間  
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。  
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。  
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。  
保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理  
お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。
- 補修用性能部品の保有期間について  
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについて  
ご不明な点はお買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

**アイリスオーヤマ株式会社** お問い合わせはお気軽にアイリスコールに  
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 **0120-311-564**  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

アイリスコール 受付時間 9:00～17:00

# エコハイルクス ECOHILUX HE センサー 明るさセンサー付き直管LEDランプ LDFL-ISシリーズ共通

取扱説明書

保存用

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。また、この取扱説明書は、大切に保管してください。  
●このランプはアイリスオーヤマ製直管LEDランプです。一般蛍光灯器具や他社製のLEDランプ専用器具には取り付けないでください。誤って取り付けした場合、不点灯や感電・火災の原因になります。  
●ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店等に依頼してください。特に、器具のソケット配線工事には電気工事士の資格が必要で、一般の方が行うことは法律で禁じられております。

## ランプ取り付け・交換についてのご注意

ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店等に依頼してください。  
間違ったランプの取り付けは、不点灯や故障の原因になります。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害や財産の損害を防止するため、下記の事項を必ずお守りください。  
●取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害を、程度に分けて説明しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「指示」内容です。

## 施工者様へ

- 施工する前にこの取扱説明書をよく読み、正しく安全に施工してください。
- 特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
- 施工後、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う  
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがって行ってください。施工に不備がありますと、落下・感電・火災の原因になります。
- ランプの交換や清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えたことを確認してから行う  
感電や破損の原因になります。
- ソケット配線工事を確実に行う  
既存の照明器具の器具内配線を変更してご使用する場合、安定器をはずし、ソケットを下図のように配線してください。G13ソケット、R17dソケットの端子は同電位同極に配線してください。



※間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。



- 落下防止パーツを取り付ける (直管LEDランプ110形)  
直管LEDランプ110形を取り付ける際は、必ず落下防止パーツやランプホルダーをご使用ください。
- 器具の適合ランプを使用する  
ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット (W) 数の適合ランプをご使用ください。



- 振動・衝撃のあるところには取り付けない  
落下や破損の原因になります。
- 酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない  
腐食や落下の原因になります。
- 可燃物の近くに取り付けけない  
ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
- 薄型の器具 (Hf蛍光ランプ用器具) には取り付けない  
Hf蛍光ランプ用器具や、薄型の器具には取り付けないでください。ランプ設置不良による不点灯や、落下防止パーツが取り付けられないことによる落下の原因になります。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 定格電圧 (100-242V) ±6%以内の電源電圧、定格周波数 (50/60Hz) で使用する  
電源電圧が定格電圧の±6%以内であることと、周波数が定格周波数であることを確認してからランプの取り付けを行ってください。間違っていると、短寿命・感電・火災の原因になります。
- 雨水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けない  
屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所には取り付けないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。

- 高温の場所、直射日光の当たる場所には取り付けない  
高温の場所 (35℃を超える場所)、直射日光の当たる場所には取り付けないでください。腐食・落下の原因になります。
- 調光機能のついた照明器具や回路、省エネシステムなどを有する制御システムには使用しない  
製品の破損の原因になります。
- 粉塵が多い場所、引火性ガスの発生する場所には取り付けない  
発熱・発煙・発火の原因になります。

## お客様へ

●ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。  
●この取扱説明書は、大切に保管してください。

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 必ず実施**
- 点灯異常の際は電源を切る**  
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと感電・火災・落下によるけがの原因になります。
  - ランプ清掃の際は、必ず電源を切る**  
感電や破損の原因になります。
- 禁止**
- ランプの取り付け・交換を行わない**  
ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店等に依頼してください。
  - 振動・衝撃を与えない**  
落下や破損の原因になります。

- 禁止**
- 分解や改造はしない**  
ランプの分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
  - 可燃物を近づけない**  
ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないようにしてください。近づけすぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
  - 破損した器具を使用しない**  
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと感電・火災・落下によるけがの原因になります。

**注意** 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 必ず実施**
- 屋内で、適正温度（5～35℃）で使用する**  
屋外や高温で使用すると、感電や火災・短寿命の原因になります。
  - 定期的に点検する**  
設置して8～10年※経つと、外観に異常が無くても劣化は進行します。数年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。  
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。（JIS C8105-1解説による）

- 禁止**
- 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない**  
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。
  - 使用中・使用直後に触らない**  
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
  - 光を直視しない**  
点灯時、ランプを直視しないでください。目を傷める場合があります。

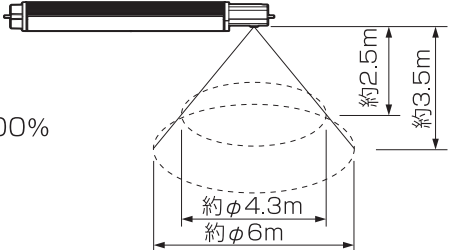
## 商品仕様

| 種 別  | ランプ種類     | ランプ光束  | 定格消費電力 |
|------|-----------|--------|--------|
| 40形  | LDFL2000系 | 2000lm | 20W    |
|      | LDFL2500系 | 2500lm | 25W    |
| 110形 | LDFL4500系 | 4500lm | 45W    |
|      | LDFL5400系 | 5400lm | 54W    |

明るさセンサー  
検知範囲

調光動作範囲  
省エネ調光モード：10～100%

・定格電圧：100～242V  
・定格周波数：50／60Hz  
・設計寿命：40,000時間



※設計寿命はランプが点灯しなくなるか、全光束が70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

製品の寿命を保証するものではありません。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## ご使用の前に 明るさセンサーの機能について

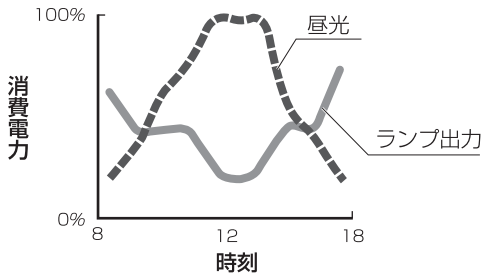
明るさセンサー付き直管LEDランプECOHiLUX HEセンサーには次の動作モードがあります。

### ■省エネ調光モード【表示灯：緑色で点灯します】

ランプ最大出力100%の明るさを記憶し、外光（昼光）により部屋が明るくなるにつれ、ランプの出力を低下させて省エネ調光（10～100%）します。

※設定した動作モードは、ランプを照明器具から取りはずしたり、長時間の停電になった場合も保持されます。

ランプの調光と昼光のイメージ図

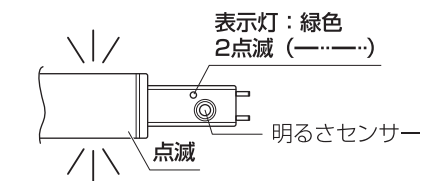


### ■常時点灯モード【表示灯：赤色で点灯します】

常にランプ最大出力100%の明るさで点灯します。工場出荷時の状態ではこのモードで動作します。

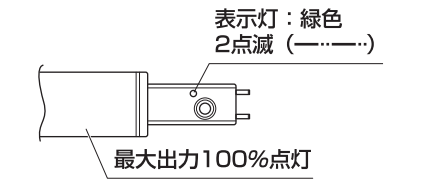
## モード設定について

### 1.「省エネ調光モード」を設定する（※設定の際は必ず外光の影響がない夜間に行ってください。）



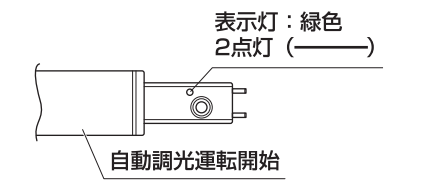
❶ 照明器具用の電源スイッチを電源ON（約1秒）電源OFF（約1秒）を5回以上繰り返し、設定を行う全てのランプ本体が点滅していることを確認してください。

❷ 一部のランプ本体が点滅していない場合  
→全てのランプ本体が点滅するまで、電源のON／OFFを繰り返してください。  
全てのランプ本体が点滅を終え、表示灯が緑色で点滅している場合→❸へ

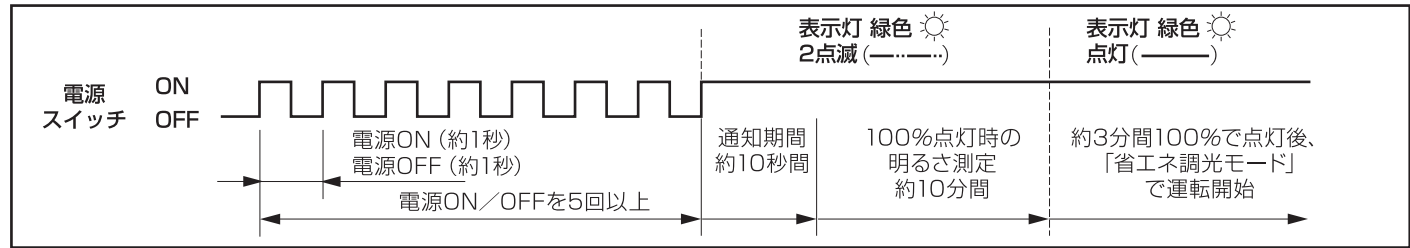


❸ ランプ本体が点滅を終えると、約10分間ランプ最大出力100%時の明るさを測定し記憶します。  
この時、ランプ端の表示灯は緑色で2秒周期の2点滅（—・—・—・—）の状態です。  
※設定中は、センサー部の直下に立ち止まらないでください。  
明るさの測定結果に影響を及ぼします。

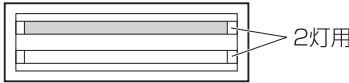
❹ この10分間に、同一フロア内で「省エネ調光モード」に設定したいランプ全てを❸の操作まで終わってください。



❺ 約10分後に「省エネ調光モード」へ自動で切り替わり、自動調光運転を開始します。  
この時、ランプ端の表示灯が緑色で点灯します。赤色で点灯しているランプがある場合は、❶から再度設定を行ってください。

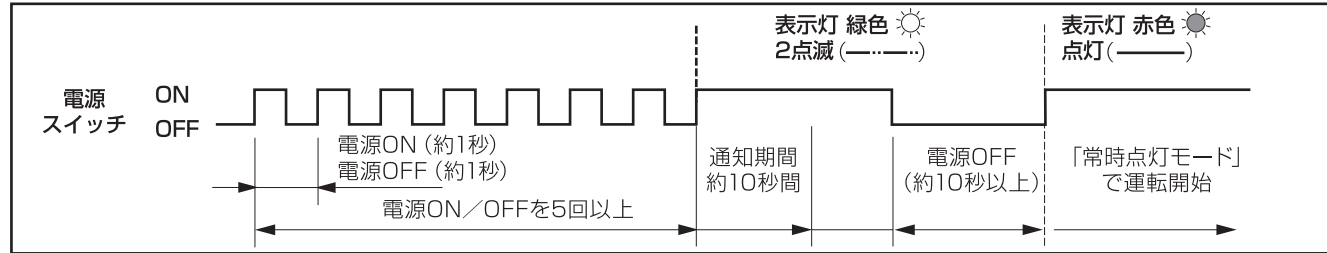


※2灯用の照明器具でご使用の場合、一部の明るさの帯域で2本のランプの明るさの差が大きくなる場合がありますが、調光している現象で異常ではありません。



### 2.「常時点灯モード」を設定する

- ❶ <1.「省エネ調光モード」を設定する場合>の❷の操作まで行ってください。
- ❷ 電源を約10秒以上OFFにします。次に電源をONすると「常時点灯モード」で運転を開始します。
- ❸ 設定した全てのランプの表示灯が、赤色で点灯しているのを確認してください。  
緑色で点灯しているランプがある場合は、❶から再度設定を行ってください。



## 使用上のご注意

- ルーバーや落下防止パーツなど、センサー部を遮る器具には使用できません
- ランプ直下のレイアウトを変更した際は再度モードの設定を行ってください。
- 明るさセンサーの特性上、下記のような場合は適正な明るさが得られない場合があります。あらかじめご了承ください。

【例】●センサー部直下にロッカーなどの背の高い什器が設置された場合、周囲の明るさを適正に検知できず、適正な明るさが得られない場合があります。  
●センサー部が壁側やパーティション等の付近に配置された場合、壁面の影響を受け適正な明るさが得られない場合があります。  
●センサーの検知範囲内でスポットライトなどのON/OFFや、空調の影響などで、明るさが変化すると、その影響を受け適正な明るさが得られない場合があります。

- 故障の原因となりますので、ランプ本体に強い衝撃を与えないでください。
- センサー部に力を加えないでください。誤動作や破損の原因になります。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、誤動作したりする場合があります。
- LEDにはばらつきがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光むらが発生する場合があります。